

科学と社会委員会（第22期・第3回） 議事要旨

1 日 時 平成23年12月28日（水） 16:00～18:00

2 場 所 日本学術会議2階特別室

3 出席者

（委員）小林 良彰（委員長：第1部） 生源寺眞一（副委員長：第2部）

依田 照彦（幹事：第3部）

丸井 浩（第1部） 吉川 洋（第1部）

戸山 芳昭（第2部） 鷺谷いづみ（第2部）

黒田 玲子（第3部） 土井美和子（第3部）

（事務局）中澤参事官、鳥生審議専門職、長野審議専門職付

4 議事要旨

（1） 前回議事要旨（案）の確認

（2） 課題別委員会の設置等について

- 12月21日の幹事会で承認された「医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会」に係る査読委員として、吉川委員、戸山委員、土井委員が選任された。

（3） 査読委員及び課題別委員会委員の関係性について

- 査読委員は客観性を担保するために、その担当する課題別委員会の委員として所属することは望ましくないとの方針が了承された。同様に、科学と社会委員会委員長は全ての課題別委員会の査読に関わるため、全ての課題別委員会に所属しないことが望ましいという判断がなされた。

小林委員長が「日本の経済政策の設計と具体化検討委員会」の委員を辞任することとなった。

（4） 科学と社会委員会分科会について

- 「政府、社会及び国民等との関係強化分科会」及び「課題別審議等査読分科会」の設置について幹事会に提案することが了解された。
- 「知の航海」分科会の委員に鈴木興太郎連携会員を追加することとし、併せて設置要綱を改正（構成を「9名以内」に増員、「副会長及び」を削除）することが了解された。

（6） 日本学術会議の機能強化、科学と社会委員会の役割について

- 日本学術会議の意思の表出における要綱改正についての報告がされた。

（7） その他

- 会議終了後、フリーディスカッションが行われた。

（以上）